東京都議会議員選挙（大田区選挙区）選挙公報

（定数７人）

東京都選挙管理委員会

34歳 丸紅出身

1987年7月3日、大阪府藤井寺市生まれ。神戸大学大学院博士課程前期課程修了。大学時代はサッカー部主将、大学院では小麦の研究に取り組む。丸紅株式会社に6年間勤務し、穀物の安定供給のために世界を飛び回る。2019年より、やながせ裕文の秘書として大田区で活動を開始。昨年の都議会補欠選挙において79,049票いただくも次点で惜敗。

私たちも応援しています！

日本維新の会 副代表 吉村洋文
東京維新の会 代表 参議院議員 やながせ裕文
無所属 大田区議会議員 松原はじめ
大田区議会議員 三沢清太郎

松田りゅうすけ ホームページ　松田りゅうすけ　検索

東京を切り開く 提言

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実家の飲食店が廃業を余儀なくされました。そして、今も続くコロナ禍により、苦しい思いをしている方が大勢います。政治には世の中を変えて行く力、そして救う力があると信じます。その信念に基づいて、誠実に政治を実行します！

①2兆円規模の「東京版レスキュープラン」

区市町村や事業者・都民に2兆円規模の大胆な経済対策を行う。財源確保のため一時的な都債発行後、東京メトロ株や都庁第二庁舎の売却・事業民営化等により、数年以内に同額分の歳出削減を可能とする大行政改革を断行する。

②都民に寄り添う、今こそ「身を切る改革」

ボーナスを含む都議会議員の報酬・議員定数の3割カットを断行し、「身を切る改革」によりパンデミック終息と経済復興への覚悟を示す。

③権限と責任を東京都・基礎自治体へ。

国の権限・財源を都へ、また都のそれは区市町村へ適切に移譲し、地域の実情を第一に対応できる力強い首都を創る。余分な事業は民間に任せて、都の役割は危機対応などに特化する。

④教育の完全無償化とセーフティネットの拡充

授業料無償化の更なる拡充（所得制限の緩和等）や、大阪市で実現した給食無償化に取り組み、コロナ禍で苦しむ子ども・子育て世帯の負担を徹底軽減する。

日本維新の会
松田りゅうすけ 34歳

全力で東京をまもる。未来をひらく。

新型コロナウイルスの一日も早い収束に向けて、エビデンスに基づく対策を講じ、速やかに安心安全なワクチン接種を実施して参ります。東京五輪においては、再び深刻な感染拡大が生じた場合は中止することを前提として、今は万全な対策を通し、安全な大会開催という国際公約実現に向け全力で取り組み、**責任ある都政を前に進めて参ります。**

ポストコロナの7つの政策

負けない信念 行動力

1. これまでの対策を検証し、医療政策、保健所行政を見直します。
2. 先端技術を活用し、中小企業の実感ある景気回復を目指します。
3. 東京の子育てを進化させ、女性が働きやすい社会を実現します。
4. 大胆な減税で都民生活を支え、経済を再生します。（都民税20%、事業所税50%減税）
5. コロナ対策からの教訓を生かし、東京の防災力を強化します。
6. 子供たちの可能性を広げる教育都市東京を実現します。
7. 高齢者を支え、健康長寿な東京を実現します。

※詳細はＨＰをご覧ください。

鈴木あきひろ プロフィール

昭和37年8月21日 大田区中央生まれ　池上育ち
久が原幼稚園/大田区立徳持小学校/大田区立蓮沼中学校/都立雪谷高等学校/青山学院大学法学部卒
アフリカ・スーダンにおける国連支援活動にボランティアとして参加
☆妻・一男二女の五人家族

大田区議会議員2期
平成19年　松原忠義前都議会議員の後継として補欠選挙にて東京都議会議員1期目当選
平成21年　東京都議会議員2期目当選
平成25年　東京都議会議員3期目トップ当選
平成29年　東京都議会議員4期目当選
財政委員長・都議会自民党政調会長・幹事長等歴任

ヒーロー！ヒーロー！あきヒーロー！

自由民主党公認
鈴木あきひろ

大学病院に25年勤めた経験を生かし
新型コロナワクチン接種、加速へ！

公明党公認

東京に確かな力！

●区議4期14年で、280を超える実績●

命を守ります
- ワクチンの個別接種会場（区内約200）を拡充！新型コロナ対策を全力で推進します！
- 新成人に胃がんの要因となりうるピロリ菌無料検査を導入！
- がん治療に副作用が少ない「重粒子線治療」を導入します！

災害から守ります
- 風水害時避難所を区内89カ所新設！ペット同行避難対策を推進し、避難所受入を実現！（条件あり）
- 多摩川の第二京浜上流から産業道路下流まで川底を２ｍ掘削！
- 安心して避難所生活が行えるよう女性専用スペースを設置します！

未来をつくります
- 区内公立小中学生にタブレット等配布！
- 第２子の保育料無償化、高３までの医療費無償化、高齢者肺炎球菌ワクチンの無償化を実現します！
- 中小企業の技術・事業継承を応援。次世代産業の創出を推進！

私も応援します

城南地区廃棄物リサイクル協同組合理事長　芦谷 敏一
東京都宅建政治連盟大田区支部長　菅野 俊彦
(公財)日本少年野球連盟大田シャークボーイズ代表　長島 守明
株式会社スター・フィールド取締役会長　星野 二郎
都立蒲田高校同窓会会長　河合 孝重
大田区長　松原 忠義
公明党代表　山口 なつお
公明党衆議院議員　高木 美智代

<プロフィル>●1963年2月27日大田区生まれ（58歳）●大森第三小・大森第八中・都立蒲田高（1期生）・神奈川大学第二経済学部卒●東邦大学医療センター大森病院に25年間勤務●2007年大田区議会議員に初当選（4期14年）●公明党都本部労働局次長●防災士●家族：妻、長女、長男、実父、ナナ（愛犬）

かつまたさとし

解決のチカラを都政に。

困難に直面する東京都そして大田区の未来のために

100年に一度と言っても過言ではないコロナ禍の東京。都民の皆様の悲しみ、苦しみ、不安は日々増しています。新型コロナウイルスを一日でも早く終息させ日常の生活を取り戻す。その実現のためには、これまで以上に国、東京都、大田区の意思疎通と連携が重要であると改めて痛感しています。
私は、その中心に立ち、都民の皆様のためチカラを尽くします。そして、新型コロナウイルス終息後、未来に夢を持てる活力のある大田区を目指し、東京を世界ナンバーワン都市にしたい。その決意の下、最先端な政策に果敢にチャレンジし活動して参ります。そして、それがさらなる日本の再生と発展へつながるものと強く信じています。

山森ひろゆきの7つの政策

1. 現在と未来の感染症対策に全力
   - 安全で迅速なワクチン接種に向けた「別働隊」を支援を強化。
   - 感染症対策専門病院の創設
2. 災害・テロから東京を守る
   - 東京都に災害・テロ対策の総合司令塔をつくり、総合的危機に万全対応。
   - 台風、豪雨災害を防ぎ、「ビッグデータ」を活用した新たな対策計画の策定。
3. 「スマート東京」を大田区から
   - 国・大田区・民間企業とのデジタル連携により都民への行政サービスを向上。
4. 首都東京の実情に合った教育と保育・子育ての充実
   - 大田区子ども家庭総合支援センターの早期開設へ。大田区を「ゼロ待機」に。
5. 高齢者が元気に暮らせる地域づくり
   - 高齢者の孤立対策を目的「コミュニティーション」の拡大。
6. 誰もが活躍できる東京・大田区へ
   - 就労・結婚・出産・子育てはきずの細かい相談。若者の開設で女性活躍を推進。
7. 夢が持てる活力ある東京・大田区を目指して
   - ビッグデータの徹底活用で地域経済を底上げ。
   - 意欲が共生できるコミュニティと大田区の技術「ライトイノベーション」を世界に発信。

自民党公認
山森ひろゆき 42歳

投票日 7月4日（日）午前7時から午後8時まで

期日前投票期間　6月26日（土）～7月3日（土）
午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
（期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。
詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。）

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限　6月30日（水）午後5時まで

投票用紙の請求先　区市町村選挙管理委員会

（特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。）

特例郵便等投票のご案内：
https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html

感染リスクが高まる **オリンピックは中止し**

コロナ対策に集中を！

看護師 **藤田りょうこ** のお約束

財界・富裕層のための「稼ぐ東京」から「ケアに手厚い東京」へ

1 コロナ対策
ワクチンは希望者全員に安全・迅速な接種を
PCR検査などを大規模に。無症状者からの感染を防ぐ
荏原病院など都立・公社病院の「独法化」は中止し、医療の充実を

2 暮らし・経済
コロナ廃業させない立場で、中小企業への支援拡充、生活困窮者への支援を
羽田増便・新ルートは中止・撤回を
リニア新幹線・新空港線（蒲蒲線）計画は中止を

3 福祉・教育
特養ホームなど福祉施設増設、国保料の減免を
少人数学級のさらなる前進を

ジェンダー平等を力強く進める都政へ

大田区生まれ。看護師として医療現場20年。2017年都議会議員当選、現在1期目。厚生委員会所属。

4年間で29回の条例提案
…都民の願い実現の大きな力に

みなさんの声を届けて実現！
台風被害対策の強化、認可保育園の増設、西馬込駐輪場の整備

公式ライン登録お願いします

藤田りょうこ　検索

「今の政治を変えたい」その願いは日本共産党へ

日本共産党
藤田りょうこ

ふじた綾子

（この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例（昭和38年東京都条例第3号）第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。）

東京都議会議員選挙（大田区選挙区）選挙公報

（定数７人）

東京都選挙管理委員会

てって 選挙割引き

てって党理念
消費税ゼロ円代替運動

選挙に行こう
投票済証明書もらって
お買い物に行こう
お買い物10%値引き運動

大田区の投票率80%目指す

商店会企業等の選挙割引好意的自主的参加

選挙に私も連れてって党
村上とらじ

大田区ファースト

＼大田区の代表として東京都のリソースを大田区に集めます！／

国民民主党公認
岡高志（おかたかし）45歳

行政のデジタル化

行政のデジタル化への都民の思いを示すのが、今回の都議選で大切なことだと思います。

コロナ禍で外出自粛、会食禁止、テレワークなど行動変容を都民は求められました。一方で、政治や行政の仕組みはあまり変わっていません。都議会のオンライン化はされてません。行政手続もいまだに書面・対面で、都庁や役所ではテレワークは進んでいません。いまこそ、政治や行政のあり方を変える。都民の声を示すべきです。

国で、デジタル庁を創設しています。しかしながら、政治はデジタル化の抵抗勢力になりがちです。

システム業者の利益になるような制度改正を行って、都民・国民にとって利便性がもたらされない。

公務員団体の顔色ばかりうかがって、行政コストの低減につながらない。都民の声を示さなければ、行政のデジタル化は都民の利益につながりません。

都民とって利益となる行政のデジタル化を進めます！

政策 ❶ 行政のデジタル化とコロナ後の経済再生

大田区の住民向け一律現金給付促進。金融機関での企業再生の経験を活かして、事業再構築支援。

政策 ❷ 東京都の最低賃金を1,500円に

東京都公共事業の発注単価を引き上げて東京での賃金水準を引き上げる。

政策 ❸ これからもみんなが誇れる大田区のまちづくり

まちづくりの専門家として、東京都の財源を大田区に集めて都市整備を推進。教育・福祉分野でも東京都のリソースを集める。

プロフィール

- 東京大学法学部卒業 1999年 法律のプロ
- 東京大学大学院都市工学科修了 2020年 まちづくりのプロ
- 信託銀行・投資会社に12年勤務 金融のプロ
- マニフェスト大賞 2013年 政策のプロ
- 社会福祉士 福祉のプロ
- 大田区議8年、2019年大田区長選挙次点落選 大田区大好き♥
- 子育て当事者 3人の子どもの父親 子育てもがんばる

最新情報はこちらからチェック！
http://okatakashi.net
@okatakashi_oota

区長の多選高齢に反対！ 多選高齢の区長の弊害は、区役所組織の硬直化。水害やコロナ禍での大田区の対応や発信は評価できますか？

大田区だけ都議定数削られる！ 現職の都議会議員の決定により、大田区だけ民意の価値が毀損されました。

命を守る！ 未来をつくる！

公明党
玉川ひでとし（たまがわ）

玉川ひでとしの約束と実績 防災対策に全力！

◎大田区議会議員として３期10年、「避難所開設キット」を区内全小中学校に配置し、防災拠点としての機能を強化。さらなる防災教育の充実に取り組みます！
◎防災士として避難所における新型コロナの感染対策を強化。妊産婦と新生児が安心して過ごせる生活の場を確保する「妊産婦避難所」の拡充に取り組みます！
◎水害ゼロをめざして、堤防のかさ上げや氾濫を防ぐために川底を掘削するなど、多摩川の治水対策を進めます！

玉川ひでとしの約束と実績 ワクチン接種加速へ全力！

◎新型コロナワクチンの集団接種に加えて、個別接種（約200の機関）を拡充。ワクチン接種を加速させ、高齢者施設等でのPCR検査も強化します！
◎副作用が少なく、難治性のがんにも効く「重粒子線治療」の拡充を進めます！
◎18歳までの医療費の無償化（所得制限付）で、子育て世代の家計の負担軽減をめざします。

玉川ひでとしの約束と実績 大田から東京の未来へ全力！

◎格闘技に携わってきた経験を生かし、アスリートの大田区表敬訪問を実現。スポーツを通じた健康増進やスポーツ産業の活性化を推進します！
◎コロナ禍で苦しむ中小事業の継続を支え、経済再生に取り組みます！

私たちも応援します!!

政治評論家 森田 実	「買いたい」全国ネットブランチャイズ 代表取締役 大堀 直樹	全国公明保護者生活者生活安全推進会会長 弁護士 近藤 和幸
株式会社大田区ネ 取締役会会長代表取締役社長 磯村 信夫	大田区長 松原 忠義	公明党代表 山口 なつお

プロフィール▶1968年（昭和43年）12月4日蒲田区生まれ。52歳。創価高校、創価大学卒業後、味の素グループのIT関連会社に勤務。社会人3年目の時に大田区に転居。2011年、大田区議会議員に初当選。2019年4月、3期目当選。趣味はスポーツ、格闘技、銭湯研究、観劇、国際交流。家族は妻と1男1女。座右の銘は「我以外皆我が師」。

玉川ひでとし 検索

こどもは未来！ 本気の子育て支援！

区議3期・都議1期 14年の実現力

都民ファーストの会 公認
もり愛（あい）

常に都民目線で現場主義のもり愛さん。
志と行動力で都民に寄り添う政策を実現してきた人物です。
ご支援よろしくお願いします。
石原伸晃

15兆円の都政改革！ 税金の使い方 最先順位を変えれば出来る事がもっとある！ もり愛の提案で実現しました！

○東京から本気の子育て支援！本気の女性活躍！
→待機児童 9割減・育休取得支援・子ども食堂助成
「東京都こども基本条例」制定・出産応援 10万円実現！

○都民の命と暮らし・経済を守り抜く！
都知事へコロナ対策要望 60回以上・セーフティネット拡充
→医療福祉の充実・健康長寿東京へ
災害対策強化・多摩川水門の自動化を実現！

○持続可能な環境都市　東京を次世代へ！
→ゼロエミ東京戦略・再生可能エネルギーを基軸とした計画実現！
水と緑豊かな、人と自然が主役の東京へ

○国際都市東京ものづくり世界一の大田へ！
→「東京都中小企業振興条例」制定・国の月次支援金に都が独自に上乗せ実現。中小企業の支援強化！

○誰もが自分らしく生きられる多様性が輝く東京を！
→就労困難な人も働ける全国初！「ソーシャルファーム」創設
LGBTQの差別禁止条例制定・東京都パートナーシップ条例推進
動物との真の共生社会をめざして・動物愛護の推進！

まちに森 ひとに愛

もり愛 Profile 1977年5月30日生まれ ふたご座・B型
青梅大学短期学部国際経済学科卒業。レポーター・ナレーターとして活動。
2007年　大田区議会議員初当選（3期）。
2016年　娘が誕生。東京から日本の子育て環境を変えたい！と都政を志す。
2017年　東京都議会議員選挙初当選。55,000票の信託を頂きトップ当選。
都民ファーストの会東京都議団 副政務調査会長・厚生労働委員。
東京都住宅政策審議会委員、東京都男女共同参画審議会委員

都民ファーストの会の公約進捗報告
もり愛公式ホームページ

投票日 7月4日（日）午前7時から午後8時まで

期日前投票期間　6月26日（土）～7月3日（土）
午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
（期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。
詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。）

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限　6月30日（水）午後5時まで

投票用紙の請求先　区市町村選挙管理委員会
（特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。）

特例郵便等投票のご案内：
https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html

政治を諦めるな、逃げちゃダメだ！

正直者がバカをみる社会を生きたいですか？

無所属
みぞぐち晃（こういち）

みぞぐち晃ー40の政策

都民生活の向上

- コロナ禍による収入減収を個人給付の形で支援
- 保育の見直しと待機児童解決策
- 介護士・保育士の労働基準の指導と支援策
- 教育という未来への投資の増加
- 自動車税減税
- 多様性を認めるパートナーシップ基本条例制作

都民のくらしを守る

- 東京オリンピック・パラリンピック中止、または延期
- 安全な水道の民営化反対
- 民間人中心の第三者による警察監査機関の設置
- 犯罪被害者の救済及びその後の支援策
- 犯罪被害者家族への取材規制（知る権利の濫用を防ぐ）
- ストーカー犯罪・集団ストーカー犯罪等の撲滅と避難シェルター確保
- 都民住宅の更新制とホームレス救済
- 自殺者増加防止のための柔軟運用可能な救済制度
- アマチュア無線不法利用事業者の公共事業締め出し

議会改革・議員待遇

- 議会の各委員の委員長・副委員長手当の廃止
- 知事・副知事（特別職）報酬の三割削減と退職金の廃止
- 都議会の通年開催

都民サービスの向上

- 議員報酬削減予算で給付型奨学金の予算化
- 都有施設の建て替え促進と防災拠点としての基地化
- 絶望からの「失う者無き無敵の人（犯罪者）」を作らせない
- 都営地下鉄と多摩モノレールの延長
- 林業奉職制度を作り、森林を育て守る

公務員制度改革

- 「都幹部職員の女性クオーター制度」の導入
- 教職員の部活動担当の強制廃止
- 不作為の重責のあった職員と関連した特別職（知事・副知事・都議）への賠償責務の制定

選挙制度改革

- 「政党公認候補者の女性クオーター制度」の導入
- 政治活動用ポスター類の制限を条例化
- 選挙管理委員の完全民間人化及び報酬日給制
- 選挙管理委員会の責務の明言化
- 投票の義務化・投票棄権者への制限

その他の政策はこちらをご覧下さい

プロフィール
1969年生／写真事務所経営者／「投票率上昇」を主幸／消防団員・自治会清掃会長・防犯協会理事／二級土木施工管理技士／測量士補／二級写真技能士／二級アマチュア無線技士／一級海上特殊無線技士／一級観葉植物／小中高と公立学校／文系大学院中大工学科／徳島大学工学部建設工学科／慶應義塾大学法学研究科（通信課程）／産業能率大学情報マネジメント学研究科情報マネジメント学科（通信課程）／放送大学在籍中／最終学歴は2010年卒の産業能率大学

推薦人
天木直人（元駐レバノン日本国特命全権大使）
中川暢三（元西西市長・前都知事候補者）
藤井 正（飲食店経営者・納税人）
田中 光（犯罪被害者の家族の会）
押越清悦（NPO法人T.J理事長）
渡辺大三（情報公開に かかる代表、市議）
井上良一（作家）　※順不同

（この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例（昭和38年東京都条例第3号）第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。）

東京都議会議員選挙（大田区選挙区）選挙公報

（定数７人）

東京都選挙管理委員会

原 忠信（はら ただのぶ）

無所属

東京が世界から注目させる都市へ

- コロナでの貧困を減らし安心して暮らせる東京を創ります
- SDGsの17項目の目標達成に努めてまいります
- 業種を問わず早期の景気回復に全力を注ぎます
- 防災、防犯、防火のインフラ整備を理想的に進めてまいります
- 子どもから高齢者までより良い社会福祉を創ります
- LGBT差別を無くしパートナー支援対策を行います
- ペット動物の殺処分0（ゼロ）をめざします

プロフィール　●1952年　福島県生まれ 69歳　●経歴／駒澤大学卒業、自衛隊、観光バス運転士、農業、タクシー運転士　●資格／個人タクシー運行管理者証、観光タクシー認可証、東京タクシーセンター英語研修上級、図書館司書教諭、博物館学芸員、危険物取扱者 乙種第四種、柔道二段、剣道初段、銃剣道初段　●所属／個人タクシー事業者　蒲田消防団　ほか地域ボランティア

おくもと ゆり

都民ファーストの会 公認

都民に寄り添い支えていきます！

安心と笑顔あふれる東京へ

❤感染症対策、防災安全対策強化

世界に誇る安心安全な首都東京を守ります。

風水害対策・激甚災害への備えを強化。

無電柱化対策を進め災害に強く美しい東京へ。

❤不登校・いじめ対策を強化

全ての子供に学びの保障を。

新たな教育モデルで教育ICTを推進します。

❤地球温暖化対策に取り組みます

気候変動対策、食品ロス・CO2削減、ゼロエミッション東京実現へ。

- 新空港線整備と蒲田のまちづくりを、東京都と連携して進めます。
- 東京ベイESGプロジェクトによる100%クリーンエネルギーのまちづくりを。
- 男女共同参画を推進し、誰もが働きやすく認め合い生きやすい社会へ。
- 子育て世代をさらに後押し！子育てをもっと楽しく！育てやすく。
- コロナ後を見据え、観光文化振興事業へ取り組みます！
- 迅速な経済回復を図り、地域産業を活性化。

おくもとゆりはこれからも
大田区と東京都の連携を図り
小池百合子都知事と共に
大田区民のために働いて参ります！

小池百合子です。区議会議員として東京都と大田区の連携を図り働いてくれました。強く優しく行動力があるおくもとゆりさんを私も応援しています！　小池百合子

◎プロフィール◎
1977年3月8日生まれ44歳。東京都出身。白百合学園高等学校卒。中央大学文学部フランス文学専攻科卒業。2016年小池百合子東京都知事の希望の塾に参加する。2017年都議会議員の秘書を経て、2019年大田区議会議員選挙に出馬L10081票を得て2位当選。元大田区議会議員。防災安全対策特別委員、健康福祉委員などを担当。

詳しくはこちら＞＞＞
インスタ　yurickumoto
Facebook okumotoyuri
アメブロ　yurickumoto

片岡まさしが目指す７つの0（ゼロ）の実現

01. コロナ鬱ゼロ

過度な自粛による精神疾患を無くす

02. 自粛警察ゼロ
同調圧力による歪んだ正義を是正

03. マスク強要ゼロ
マスクをするべき状況を正しく判断

04. 虐待ゼロ
外出自粛による家庭内の児童虐待を阻止

05. 誹謗中傷ゼロ
SNS等による誹謗中傷の被害から守る

06. 3密の投票所ゼロ
現状の投票システムの見直しを図る

07. 東京都の無駄な規制ゼロ
根拠のない規制の排除

あなたに出来ることが
きっとあります――――
生き辛さを感じ、苦しんでいる方を全力でサポートします。国からの支援が受けられるように申請の援助もいたしますのでお気軽にお声かけください。

こころ@やまい党　公式LINE

＼あなたの声をお聞かせください／
080-3718-0800
上記ご相談専用ダイヤルまたは左記QRコードを読み取り、こころのやまい党公式LINEまでお気軽にご連絡ください。

片岡まさし 26歳

こころのやまい党

斉藤りえ 37歳

立憲民主党

私は
耳が聞こえません。
聞こえないから
聞こえる声がある。
あなたにやさしい
東京へ。

斉藤りえ プロフィール

1984年2月、青森県生まれ、37歳。一児の母。1歳10か月で、病気により聴力を完全に失い、聴覚障がい者となる。上京して働き始めた銀座のクラブで「筆談ホステス」として話題になる。2015年 北区議会議員選挙にトップ当選。2019年 夏の参院選全国比例で惜敗。小5の娘と商店街を歩くのが、癒しのひと時。

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan

代表　枝野幸男
衆議院議員　まつばらじん
東京4区総支部長　井戸まさえ
大田区議会議員　小川あずさ
大田区議会議員　庄嶋たかひろ
大田区議会議員　ひらの春望

斉藤りえがめざす東京

- ○障がいがあってもなくても住みやすい街へ
- ○コロナから都民の命を守る
- ○東京五輪は延期か中止を
- ○「子ども最優先」を貫く
- ○地元・大田区の課題に取り組む
- ○互いの多様性が認められる社会へ

投票日 7月4日（日）午前7時から午後8時まで

期日前投票期間　6月26日（土）～7月3日（土）
午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
（期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。
詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。）

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限　6月30日（水）午後5時まで

投票用紙の請求先　区市町村選挙管理委員会

（特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。）

特例郵便等投票のご案内：
https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html

鈴木あきまさ

自民党公認

区議3期、都議5期の経験と実績を活かし、
区民お一人お一人に寄り添い、
皆様の命とくらし、
雇用と地域経済を守り抜きます。
皆様の貴重な一票で私、鈴木あきまさを、
引き続き都議会で働かせて下さい！

信頼と実現力。

- ワクチン接種を迅速に進め、一日も早く日常を取り戻す
- 働く女性の支援と女性が輝く環境づくり
- 安心安全な大田区・東京へ
- ご高齢者に夢と希望あふれる、生きがいのある社会を
- 働きやすく、魅力あふれる街、大田区・東京へ

プロフィール　鈴木あきまさ　検索

昭和33年（1958年）6月29日生まれ。
O型 かに座。都立大森高校、日本大学法学部卒業。
■平成3年 大田区議会議員に初当選。（3期10年）
■平成15年 都議会議員に初当選。（5期15年）
■都議会予算特別委員長、都議会財政委員長、都議会自民党政調会長東京都監査委員を歴任。
■令和2年7月都議補欠選挙当選
■現在、保護司、大田区ゲートボール協会副会長、大田区馬術連盟会長、認知症サポーター等として活動中。

私たちも　鈴木あきまさ さんを全力で応援しています！
衆議院議員 平将明　衆議院議員 石原ひろたか　大田区長 松原忠義

期日前投票に行こう！

（この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例（昭和38年東京都条例第3号）第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。）

投 票 日　7月4日（日）　午前7時から午後8時まで

期日前投票期間　6月26日（土）～7月3日（土）午前8時30分から午後8時まで
期日前投票所　お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
（期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。）

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限　6月30日（水）午後5時まで
投票用紙の請求先　区市町村選挙管理委員会
特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日（土）から7月4日（日）までの期間にかかると見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方（但し、濃厚接触者は対象外）
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

（特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。）

特例郵便等投票のご案内：https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html